

# Jリーグクラブがそのホームタウンに及ぼす影響

高田 涼 (生涯スポーツ学科 地域スポーツコース)

指導教員 上利 理代

キーワード：Jリーグ,ホームタウン,地域

## 1. 緒言

現在, プロスポーツチームを中心に, 多種目のスポーツチームが全国で発足・発展し, 活動を行っている. その中でも Jリーグ (2017 年) のクラブ数は, J1 リーグが 18 クラブ, J2 リーグが 22 クラブ, J3 リーグが 17 クラブ (Jリーグ・アンダー-23 の 3 チームを含む), JFL リーグが 16 クラブ (2017 年現在) となり, 合計 74 クラブである. ここまで, わずか十余年の間に Jリーグ規模は急成長し, この間に Jリーグは, 「スポーツ文化の復興」, 「地域に根ざしたスポーツクラブづくり」, 「ホームタウン」など, それまでのスポーツ界には無かった斬新な概念を打ち出し, 社会全体に大きな衝撃を与え続けている. プロスポーツチームに対するファンの愛着と, ホームタウンへの地域愛着との関係を明らかにする. ホームタウンへの地域愛着とは, ファンとホームタウンとの情緒的, 感情的なつながりを説明する概念であるとも言われている. また, 2017 年の一般社団法人中央調査社による全国意識調査の結果, 「好きなスポーツ」としてサッカーは 2 位から 3 位に下がった. Jリーグ及びクラブの活性化に繋がるのではないかという仮説のもと, 関西の 3 チームに焦点を当て, Jリーグが今後どうしたら盛り上がっていくか探っていきたい.

## 2. 研究方法

本研究の調査対象は, 京都駅, 大阪駅, 三ノ宮駅を利用している一般人 30 名. 京都では京都サンガ, 大阪ではガンバ大阪, 三宮ではヴィッセル神戸についてのアンケート調査を実施.

## 3. 結果と考察

3 県を比較し, ガンバ大阪が 3 県の中で一番ホームタウン住民に愛着をもたれているという結果が明らかになった. その理由としてスタジアムが新しくなったため一度は足を運ぶ人が増えたことが結果に影響している. また大阪にはセレッソ大阪というチームもあり, 近距離に 2 つのチームがあることによって, 競争がうまれお互いのチームに好みが出てくると同時にチームの色が出てくるのでその人にあったチームが出来ると思うので大阪が愛着を持たれているのだと思った. さらに京都や神戸の人がガンバ大阪のファンという方もおりその人たちに理由を聞いたところ一体感が違ったりガンバ大阪が面白いなどの意見が出てきた.

## 4. まとめ

本研究では, ホームタウンがどこまで愛着があるかを研究し, 関西の 3 県を比較し調べたところ 3 県で大きな差が出たので良い研究ができた.

## 5. 引用・参考文献

加藤清孝, 小林規: アルペンスキー大会が開催地域に及ぼす経済効果について, 冬季スポーツ研究 8 (1), P21-P29, 2005.

二宮浩彰: プロスポーツ観戦者行動におけるチームに対する愛着とホームタウンへの地域愛着同志社スポーツ健康科学 (3), P14-P21, 2011-03 同志社大学スポーツ健康科学会